

令和8年度

# 予算の概要

・ 一般会計 . . . . .	1
・ 国民健康保険事業勘定特別会計 . . . . .	16
・ 後期高齢者医療特別会計 . . . . .	20
・ 水道事業会計 . . . . .	22
・ 公共下水道事業会計 . . . . .	25



白馬村







# 白馬村一般会計 (令和8年度予算の概要)

共に生き 豊かさを育む 支え合いと幸せがめぐる -Best Living Village-

## 【白馬村の財政状況】

新たな観光財源として令和8年6月から導入する宿泊税に1億4,400万円あまりを計上し、固定資産税は、昨年度に引き続き評価額の大きな非木造の家屋の建設等の要因により、10億円を超える予算となりました。前年度と比較すると、一番の要因は、個人村民税（現年分）において、1億6,900万円余り増収となり、大幅な増収（4億2,400万円増）となっています。また、新たに、宿泊税を財源とした「白馬村観光地域づくり基金積立金」を創設し、次年度以降、村民生活と調和した持続可能な観光の振興を図る施策に要する費用に充てることとし、具体的な事業は、観光地経営の基本理念や観光地経営ビジョンといった、使途の基本方針や法定戦略に基づき、白馬村観光地経営会議で審議します。

地方債現在高は、起債発行額は元金償還以下に抑えるといった方針の効果が表れており、令和6年度に繰上償還（1億6,200万円）を行ったことで、単年度の実質公債費比率は下がりました。しかしながら、ごみ処理広域化・し尿処理に係る費用負担、新たな子育て支援施設の建設が始まったことや、老朽化する施設の改修、重点施策の実現など、今後も多額の支出が見込まれ、実質公債費比率の上昇が懸念されます。また、不足する一般財源はふるさと白馬村を応援する基金の繰入れや地方債の借入れ等がなければ、予算編成が難しい状況であること変わりなく、厳しい財政状況が続いています。

令和8年度の当初予算規模は73億2,200万円となり、子育て支援施設建設事業2億6,400万円の増、ごみ処理広域化施設整備や維持管理に係る北アルプス広域連合負担金9,700万円の増、白馬村観光地域づくり基金積立金1億1,200万円の増額などから、昨年度当初予算を2億3,200万円上回り、大型規模の予算となりました。

令和8年度以降も歳出の増加が見込まれ、財源的には引き続き厳しい状況となる見込みです。いかにして更なる行財政運営の健全化を図っていくかは、全職員が常に考えていかなければならない重要な課題となっています。

## 【予算編成にあたっての基本的事項】

令和8年度予算は、「白馬村第6次総合計画」の前期5年間の基本計画の初年度として、各施策の一層の推進を図るため、ありたい姿や目標、課題等を踏まえ、適宜、事業の改善や新たな構築をすることとし、基本理念である「共に生き 豊かさを育む 支え合いと幸せがめぐる -Best Living Village-」を実現するため、持続可能な行財政運営を大前提とし、効果的かつ効率的に事業展開を推進するため、次に掲げる重点施策を迅速かつ積極的・戦略的に実施することを予算編成の基本方針としました。

## 【重点的に取り組む分野】

### (1) 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化

- 安定的な農林業経営が行われるよう良好な生産環境を確保するとともに、野生鳥獣の生息域の分離や生息頭数の適正化を図る。
  - ① 米をめぐる課題に対し、営農者の支援や農業を取り巻く環境整備を通じ、村としてできる対策を講じる。
  - ② クマやサルなどの被害から、住民や観光客、農作物を守るため、緩衝帯整備や電気柵整備、捕獲のための支援及び体制強化を図る。
  - ③ 林業の担い手確保や木材の活用支援により、林業振興を推進する。

### (2) 児童福祉・高齢者福祉の充実

- 子ども・子育て支援環境の整備と、高齢者の社会参加促進のため、地域包括ケアを強化するとともに、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進する。
  - ① 新たに建設する子育て支援施設を、子育て世代のニーズに合った魅力あるものとし、地域の支え合い・交流の拠点、多世代の居場所となるよう早期に整備する。
  - ② 国が実施する給食費軽減措置の動向を踏まえつつ、村としての支援を継続する。
  - ③ 部活動の地域移行に伴うスポーツ活動やアスリート育成の支援、大会やイベントの開催を通じたスポーツ振興や健康増進・介護予防、交流の機会創出を推進する。
  - ④ 少子高齢社会においても地域医療や介護体制が維持できるよう環境整備を支援する。
  - ⑤ 地域福祉を推進するため、教師や保育士、医師、看護師、介護士、公務員などエッセンシャルワーカーの人材確保並びに待遇向上に取り組む。

### (3) 移住・定住施策の推進とコミュニティの活性化

- コミュニティ組織を活性化することにより、魅力とにぎわいを創出する取組を本格化する。
  - ① 移住・定住者の増加に向けて、空き家バンクの継続活用のほか、村有地等の活用や民間事業者との連携による住宅整備、住宅サポート費等の制度創設など多面的に住宅政策を推進する。
  - ② ファンコミュニティ等により関係人口の活躍機会を創出するとともに、地域通貨のポイントを活用し、地域活動への参加機会や参加者の増加を図る。
  - ③ 地価・家賃高騰による過度な住民負担を軽減するために出来る施策を更に研究し、実現を目指す。

#### (4) 防災減災の村づくりと気候変動対策

- あらゆる自然災害から住民の生命と財産を守る災害に強いまちづくりを進める。
  - ① 気候変動による線状降水帯の発生や大雪に備えた強固なインフラを、国や県と連携し引き続き整備する。
  - ② 地域防災体制の強化と、その中でも中核的存在となる消防団員の良好な活動環境の整備及び団員確保を支援する。
  - ③ 気候変動に対するアクションとして、ゼロカーボンロードマップに掲げた脱炭素の取組や生物多様性の回復に向けた取組を推進する。

#### (5) 持続性ある観光地域づくりの促進

- 環境的持続可能性・社会的持続可能性・経済的持続可能性を意識した観光地域づくりを推進する。
  - ① 域内経済循環を促進するため、地域通貨の利用促進や地産地消の推進等に取り組む。加えて、事業承継に対する取組を支援する。
  - ② 宿泊税を有効活用し、住民も来訪者もより快適に滞在できる地域づくりに取り組み、リピーター確保や質の高い観光地を目指す。
  - ③ 事業者と協力し、長期目線で顧客満足を満たすことのできるサービス内容や価格設定を促すとともに、地域住民へも配慮したビジネスモデルを構築する。

### 1 予算規模 73億2,200万円

前年度当初予算 70億9,000万円と比較し、2億3,200万円（3.3%）の増です。

### 2 歳入（説明は100万円単位（10万円以下切り捨て）で記載しています。）

**村税**は、20億1,800万円と昨年度比4億2,400万円（26.6%）の増です。新たに課税開始となる宿泊税は1億4,400万円、個人村民税は現年分において1億6,900万円の増、固定資産税は評価額の大きな非木造の家屋の建設等により、現年分で1億100万円（10.4%）の増額を見込んでいます。また、観光客の入り込みもコロナ禍前の水準に戻り、インバウンドも回復したことから入湯税など観光客の増減に起因する税目については、いずれも増額となっています。

**各種交付金**は、過去の実績等を基に算出しています。暫定税率（地方揮発油譲与税等）、環境性能割（軽自動車等）の廃止に伴い減額となっていますが、全額が地方特例交付金で補填されます。

**地方交付税**のうち普通交付税については、15億5,000万円と計上しています。村民税や固定資産税など税収が増額となっていることから、3億6,600万円（19.1%）の減額となっています。

特別交付税は、自治体の特殊事情により交付されるもので、交付額はその年度の特異事情により増減します。除雪経費や観光地に係る経費など近年の交付実績による通常分に加え、令和8年度は新しい地方経済・生活環境創生交付金に係る特別交付税措置分等により4,700万円（11.1%）の増となっています。

**国庫支出金**は、6億300万円で前年度比7,500万円（14.3%）の増です。システム標準化に係るデジタル基盤改革支援補助金1億800万円の減額はあるものの、子育て支援施設建設事業等に係る新しい地方経済・生活環境創生交付金1億9,800万円増額などがあることが主な理由です。

主な内訳は、新しい地方経済・生活環境創生交付金2億2,300万円、障害者自立支援給付負担金8,700万円、児童手当国庫交付金6,000万円などです。

**県支出金**は、4億1,200万円で前年度比2,800万円（7.3%）の増です。増額の主なものは、県宿泊税徴収取扱費1,100万円、宿泊税事業補助金700万円、給食費負担軽減交付金1,000万円などです。

主な内訳は、ジャンプ競技場管理委託金5,100万円、国民健康保険基盤安定負担金4,100万円、児童手当県費負担金3,000万円、多面的機能支払交付金2,500万円などです。

**寄附金**は、5億2,200万円で前年度比1億1,000万円（2.1%）の減です。令和7年度の実績から寄附総額の見込を計上しています。

主な内訳は、ふるさと白馬村を応援する寄附金4億8,700万円、企業版ふるさと寄附金2,000万円などです。

**繰入金**は、5億1,200万円で前年度比2,900万円（5.4%）の減です。前年度は白馬村保健福祉ふれあいセンターの空調設備等の改修に福祉基金の繰入を予定していたことなどが理由です。

次年度以降のふるさと白馬村を応援する基金の活用事業の継続と平準化を考え4億円を上限としましたが、ごみ処理広域化・し尿処理に係る費用負担、子育て支援施設建設に係る費用、物価高騰による費用等が増額となる中、重点施策や実施計画記載事業の実現に向け、財政調整基金を1億円繰入れることとしました。

ふるさと白馬村を応援する基金は、白馬村を応援していただいた皆様の期待に沿えるよう今後も有効に活用してまいります。

**村債**は、4億7,400万円で前年度比4,700万円（11.2%）の増です。

主な内訳は、子育て支援施設建設に係る一般補助施設整備等事業債1億3,700万円、ごみ処理施設建設に係る北アルプス広域連合負担金に一般廃棄物処理事業債6,800万円、多目的研修施設等のトイレ改修に係る緊急防災・減災事業債3,000万円などです。

### 3 歳出（説明は100万円単位（10万円以下切り捨て）で記載しています。）

【目的別歳出】（行政の目的に従って行われるいわば事業別の分類）

**議会費 7,500万円** 前年度比200万円（2.6%）減

会議録反訳料100万円、議会報印刷製本費100万円などを計上しています。

**総務費 14億500万円** 前年度比1億4,600万円（9.4%）減

昨年度計上のあった自治体システム標準化のための委託料1億4,200万円の減額により大きく減となっています。地域通貨「アルプスPay」の運用支援に1,200万円、森林カーボンクレジット発行可能性調査業務に100万円、宿泊税の課税開始に係る総合行政システム等改修委託料に1,400万円、スノーハープ管理棟空調設備改修工事に2,300万円を計上しています。

**民生費 17億 8,200万円** 前年度比 2億 4,400万円 (15.9%) 増

令和 8 年度から支援が必要な村民の移動手段として「ふれ AI 号」の運行に係る業務は健康福祉課所管となり、2,600 万円を計上しています。また、児童手当等給付事業では、認定保育施設に対する財政支援として施設型・地域型保育給付費に 1 億 4,100 万円、新たに建設する子育て支援施設の工事費に 3 億円を計上しています。

**衛生費 6億 1,100万円** 前年度比 6,600万円 (12.2%) 増

塵芥処理事業では、ごみ処理広域化施設整備や維持管理に係る北アルプス広域連合負担金に 3 億 100 万円、し尿処理事業では、白馬山麓事務組合負担金に 6,100 万円を計上しています。また、母子健康事業ではアルプス Pay を活用した妊婦のための支援給付に 100 万円を計上しています。

**農林業費 2億 4,500万円** 前年度比 5,600万円 (18.8%) 減

農業振興事業では、昨年度に引き続き農業機械等導入支援・電動草刈り機等購入補助金 700 万円、電気柵設置補助金等として 700 万円を計上しています。また、森林整備事業では、森林景観の保全や野生鳥獣の出没しにくい環境の整備のため、緩衝帯整備事業委託料に 100 万円、ナラ枯れ枯損僕利活用事業委託料として 200 万円などを計上しています。

**観光商工費 3億 2,800万円** 前年度比 100万円 (0.4%) 減

観光地経営事業では、宿泊税の課税開始に伴い事業者の既存システム改修に対する宿泊事業者 DX 補助金 1,500 万円、鉱泉源施設を対象に施設整備のため、入湯税を財源とした鉱泉源保護管理整備補助金 2,500 万円を計上しています。また、新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用した観光 DX 事業の 3 年目として、5,000 万円を計上しています。令和 6 年度に立ち上げたリフト券を返礼品とするふるさと納税を現地で行う事ができるアプリの機能強化と改善により、利便性向上の仕組みを追加し、利用拡大を図ります。山岳観光施設維持補修事業では令和 7 年度に事業方針の変更をし、引き続き八方池山荘建替にかかる費用として官民連携事業アドバイザー業務委託料 1,100 万円を計上しています。

**土木費 9億 4,900万円** 前年度比 7,800万円 (9.0%) 増

現在、道路台帳はアナログ管理であるため、情報を電子化し「公開型 GIS」へ搭載するための道路台帳電子化委託料 5,400 万円を計上しています。また、住民生活に身近な道路の整備を進めるため、道路改良起債事業に 1 億 3,000 万円、村道維持補修事業に 3,500 万円、村道改良国庫補助事業に 2,100 万円を計上しています。景観条例に基づく届出のあった建築物について違反物件の有無をパトロールするための景観パトロール委託料 100 万円を計上しています。下水道事業会計への繰出として 3 億 2,200 万円を計上しています。

**消防費 2億 3,300万円** 前年度比 5,500万円 (19.2%) 減

防災事業では、地域防災計画を、近年発生した大規模災害の教訓や社会構造の変化を踏まえて更新を行います。防災計画等業務委託料 700 万円を計上しています。

**教育費 6億1,900万円** 前年度比 2,700万円（4.6%）増

学校環境整備事業では、中学校ランチルームエアコン工事に1,500万円、北小学校ジャングルジム設置工事に200万円などを計上しています。また、体育施設維持管理事業ではB&G財団の助成金を活用しB&Gプールの大規模改修工事に3,800万円、伝統的建造物群保存事業では、青鬼神社修繕補助金として800万円、将来の施設改修などに備えて義務教育施設整備基金積立金500万円を計上しています。

**災害復旧費 0万円** 前年度比 300万円皆減

**公債費 6億7,000万円** 前年度比 3,200万円（4.7%）減

神城断層地震の際に借入れをした災害復旧事業債など、償還が完了したものがあつたため、減額となっています。

**【性質別歳出】**（どういふ行政目的に使われるかは問わず横断的に区分し、地方団体の財政の構造上の特色を判断するする分類方法）

**人件費 12億2,400万円** 前年度比 3,400万円（2.9%）増

給与改定に伴う増額が主な要因です。

**物件費 14億7,500万円** 前年度比 1億1,800万円（7.4%）減

昨年度計上のあつた自治体システム標準化のための委託料1億4,200万円の減額により大きく減となっています。

主なものは、白馬ジャンプ競技場維持管理委託料等6,700万円、道路台帳デジタル化作業委託料5,400万円、デマンドタクシー運行委託料4,900万円、スクールバス運行業務委託料4,100万円です。

**維持補修費 3億4,200万円** 前年度比 300万円（1.1%）減

除雪委託料2億5,100万円、村道維持補修工事費に1,900万円、白馬ジャンプ競技場の修繕費800万円などを計上しています。

**扶助費 4億1,500万円** 前年度比 3,200万円（7.2%）減

自立支援給付費1億7,200万円、児童手当1億5,300万円を計上しています。

**補助費等 16億7,600万円** 前年度比 1億1,100万円（7.1%）増

昨年度より、ごみ処理広域化施設整備や維持管理に係る北アルプス広域連合負担金が9,700万円、認定保育施設に対する財政支援として施設型給付費・地域型保育給付費1,700万円の増額等により大きく増額となっています。

主なものは、白馬高校支援事業とし尿処理事業、公共下水道事業を合わせて白馬山麓事務組合等負担金1億6,400万円、児童手当等給付事業に認定保育施設に対する財政支援として施設型給付費6,700万円、地域型保育給付費7,300万円、塵芥処理事業に北アルプス広域連合負担金3億1,000万円、常備消防事業に北アルプス広域連合負担金1億7,600万円、公共下水道事業に繰出として3億2,200万円を計上しています。

**普通建設事業費 6億6,600万円** 前年度比1億5,500万円（30.5%）増

昨年度計上のあった、除雪機械の購入2,000万円や消防ポンプ車の更新2,800万円、白馬ジャンプ競技場人工降雪機更新工事5,000万円などが減額となったものの、子育て支援施設建設工事3億円が増額となったため、大幅な増となっています。

主なものは、多目的研修施設等のトイレ改修工事3,000万円、スノーハープ管理棟空調設備改修工事2,300万円、B&Gプール改修工事3,800万円を計上しています。

**繰出金 4億2,900万円** 前年度比700万円（1.7%）増

介護保険事業（北アルプス広域連合負担金）に2億円、住民国保事業に1億600万円、後期高齢者医療事業に1億2,200万円を計上しています。

第1表 一般会計歳入歳出予算一覧表 歳入

(単位：千円)

款	令和8年度	令和8年度		令和7年度	比較	構成比 %	増減率 %	備考 (主な増減額 10万円以下切り捨て)
	当初予算額	特定財源	一般財源	当初予算額				
1 村 税	2,018,663	191,907	1,826,756	1,594,375	424,288	27.6	26.6	宿泊税 +144,000、現年個人住民税+169,000、固定資産税+101,000
2 地方譲与税	75,709	10,429	65,280	75,929	▲ 220	1.0	▲ 0.3	過去の交付実績、県の収入見込額等から推計
3 利子割交付金	339	0	339	283	56	0.0	19.8	過去の交付実績、県の収入見込額等から推計
4 配当割交付金	5,500	0	5,500	4,400	1,100	0.1	25.0	過去の交付実績、県の収入見込額等から推計
5 株式等譲渡所得割交付金	4,300	0	4,300	3,800	500	0.1	13.2	過去の交付実績、県の収入見込額等から推計
6 法人事業税交付金	26,000	0	26,000	22,000	4,000	0.4	18.2	過去の交付実績、県の収入見込額等から推計
7 地方消費税交付金	250,000	130,000	120,000	235,000	15,000	3.4	6.4	過去の交付実績、県の収入見込額等から推計
8 環境性能割等交付金	600	0	600	6,192	▲ 5,592	0.0	▲ 90.3	環境性能割（軽自動車税等）廃止に伴う減額
9 地方特例交付金	11,520	0	11,520	14,720	▲ 3,200	0.2	▲ 21.7	過去の交付実績、地方財政計画等から推計
10 地方交付税	2,026,500	0	2,026,500	2,344,800	▲ 318,300	27.7	▲ 13.6	過去の交付実績、地方財政計画等から推計
11 交通安全対策特別交付金	1,000	0	1,000	1,100	▲ 100	0.0	▲ 9.1	過去の交付実績等から推計
12 分担金及び負担金	60,528	60,528	0	85,834	▲ 25,306	0.8	▲ 29.5	学校給食費負担金▲17,000、土地改良事業受益者負担金▲7,000
13 使用料及び手数料	82,651	82,651	0	84,485	▲ 1,834	1.1	▲ 2.2	ジャンプ競技場リフト使用料▲4,000、ジャンプ競技場施設使用料+700、ウイング使用料+800、雑排水汲取手数料+500、デマンドタクシー使用料+300
14 国庫支出金	603,096	603,096	0	527,601	75,495	8.2	14.3	新しい地方経済・生活環境創生交付金+176,000、子どものための教育・保育給付国庫交付金+30,000、給食費負担金+10,000、デジタル基盤改革支援補助金▲115,000、身体障害者福祉費負担金▲12,000
15 県支出金	412,827	408,393	4,434	384,620	28,207	5.6	7.3	県宿泊税徴収委託金+11,000、宿泊事業者補助金+7,000、給食費負担金+10,000
16 財産収入	35,228	35,228	0	26,416	8,812	0.5	33.4	村営住宅貸付収入+2,000、村有地売却収入+2,000、各種基金利子+5,000
17 寄附金	522,000	521,000	1,000	533,390	▲ 11,390	7.1	▲ 2.1	企業版ふるさと寄附金▲14,000、一般寄附金+2,000
18 繰入金	512,465	412,465	100,000	541,490	▲ 29,025	7.0	▲ 5.4	財政調整基金▲15,000、福祉基金▲18,000
19 繰越金	30,000	0	30,000	30,000	0	0.4	0.0	
20 諸収入	168,974	160,965	8,009	147,265	21,709	2.3	14.7	B & G財団助成金+30,000、白馬村商工振興資金預託金回収金▲5,000
21 村債	474,100	474,100	0	426,300	47,800	6.5	11.2	一般補助施設整備等事業債（子育て）+137,000、デジタル活用推進事業債（道台橋）+24,000、緊急防災・減災事業債（中学校）+18,000
歳入合計	7,322,000	3,090,762	4,231,238	7,090,000	232,000	100.0	3.3	

第2表 一般会計歳入歳出予算一覧表 歳出（目的別）

（単位：千円）

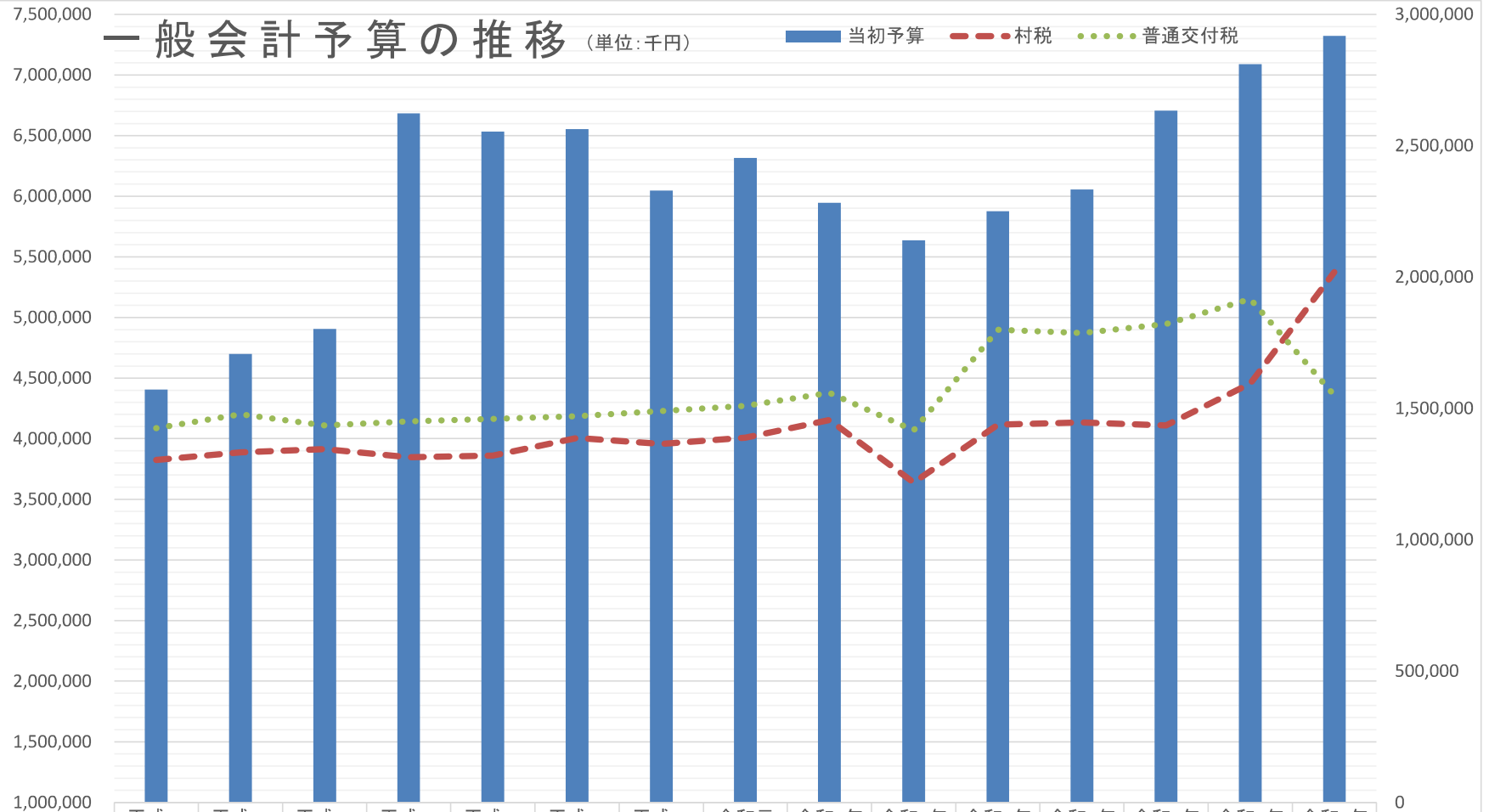
款	令和8年度 当初予算額	令和8年度		令和7年度 当初予算額	比較	構成比 %	増減率 %	備考 (主な増減額 10万円以下切り捨て)
		特定財源	一般財源					
1 議会費	75,167	0	75,167	78,006	▲ 2,839	1.0	▲ 3.6	
2 総務費	1,405,262	640,508	764,754	1,551,556	▲ 146,294	19.2	▲ 9.4	自治体システム標準化委託料▲142,000
3 民生費	1,782,935	1,037,983	744,952	1,538,322	244,613	24.4	15.9	子育て支援施設工事+300,000、子育て支援施設設計委託料▲35,000、保育園業務管理システム導入経費▲17,000
4 衛生費	611,098	240,165	370,933	544,525	66,573	8.3	12.2	北アルプス広域連合負担金(塵芥処理事業) +97,000、佐野坂公衆トイレ改修工事▲16,000、白馬山麓事務組合負担金▲22,000
5 農林業費	245,271	135,403	109,868	302,211	▲ 56,940	3.3	▲ 18.8	ほ場整備事業等負担金▲7,000、村単土地改良事業▲45,000
6 観光商工費	328,405	161,024	167,381	329,749	▲ 1,344	4.5	▲ 0.4	宿泊事業者DX補助金+15,000、白馬村鉱泉源保護管理整備補助金+25,000、八方池山荘官民連携アドバイザー業務▲25,000、白馬村商工振興資金預託金▲5,000、観光振興等負担金▲7,000
7 土木費	949,549	260,266	689,283	871,432	78,117	13.0	9.0	道路台帳デジタル化+54,000、持続可能なまちづくり形成事業委託料+5,000、道路改良起債事業工事+25,000
8 消防費	233,167	18,915	214,252	288,714	▲ 55,547	3.2	▲ 19.2	ポンプ車購入▲28,000、長野県防災行政無線設備更新工事▲22,000、消防団活動服▲7,000、J-アラート更新工事▲3,000、防災計画更新+7,000
9 教育費	619,237	177,618	441,619	591,914	27,323	8.5	4.6	中学校ランチルームエアコン設置工事+12,000、B&Gプール改修工事+38,000
10 災害復旧費	0	0	0	3,000	▲ 3,000	0.0	▲ 100.0	皆減
11 公債費	670,327	19,309	651,018	703,093	▲ 32,766	9.2	▲ 4.7	長期債元金▲43,000
12 諸支出金	399,582	399,571	11	285,478	114,104	5.4	40.0	白馬村観光地域づくり基金積立金+112,000
13 予備費	2,000	0	2,000	2,000	0	0.0	0.0	
<b>歳出合計</b>	<b>7,322,000</b>	<b>3,090,762</b>	<b>4,231,238</b>	<b>7,090,000</b>	<b>232,000</b>	<b>100.0</b>	<b>3.3</b>	

第3表 一般会計歳入歳出予算一覧表 歳出(性質別)

(単位：千円)

区 分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	比 較	構成比 %	増減率 %	備 考 (主な増減額 10万円以下切り捨て)
1 人 件 費	1,224,818	1,190,305	34,513	16.7	2.9	給与条例改正によるため
2 物 件 費	1,475,686	1,593,743	▲ 118,057	20.1	▲ 7.4	自治体システム標準化▲142,000、道路台帳デジタル化+54,000
3 維 持 補 修 費	342,932	346,743	▲ 3,811	4.7	▲ 1.1	白馬ジャンプ競技場修繕費▲2,000
4 扶 助 費	415,333	447,743	▲ 32,410	5.7	▲ 7.2	老人福祉施設措置費▲2,000、自立支援給付費▲17,000、児童福祉給付費▲6,000、児童手当▲5,000、準要保護児童生徒援助費▲3,000
5 補 助 費 等	1,676,000	1,563,195	112,805	22.9	7.2	北アルプス広域連合負担金(塵芥処理事業)+97,000、施設型・地域型保育給付費+17,000、宿泊事業者DX補助金+15,000、白馬村鉱泉源保護管理整備補助金+25,000、庁内システム広域設置負担金▲10,000白馬山麓事務組合負担金(し尿処理)▲22,000
6 普通建設事業費	666,346	510,739	155,607	9.1	30.5	子育て支援施設建設工事+300,000、子育て支援施設設計委託▲35,000、除雪車購入▲20,000、ポンプ車購入▲28,000、ウイング改修工事▲42,000、
7 災 害 復 旧 費	0	3,000	▲ 3,000	0.0	▲ 100.0	皆減
8 公 債 費	670,327	703,093	▲ 32,766	9.2	▲ 4.7	長期債元金▲43,000
9 積 立 金	408,890	291,869	117,021	5.6	40.1	白馬村観光地域づくり基金積立金+112,000
10 投 資 ・ 出 資 金	0	0	0	0.0	-	
11 貸 付 金	10,010	15,010	▲ 5,000	0.1	▲ 33.3	白馬村商工振興資金預託金
12 繰 出 金	429,658	422,560	7,098	5.9	1.7	北アルプス広域連合負担金(介護保険事業)+10,000 国民健康保険事業特別会計繰出金▲10,000、後期高齢者医療特別会計繰出金+6,000
13 予 備 費	2,000	2,000	0	0.0	0.0	
歳 出 合 計	7,322,000	7,090,000	232,000	100.0	3.3	

# 一般会計予算の推移 (単位:千円)

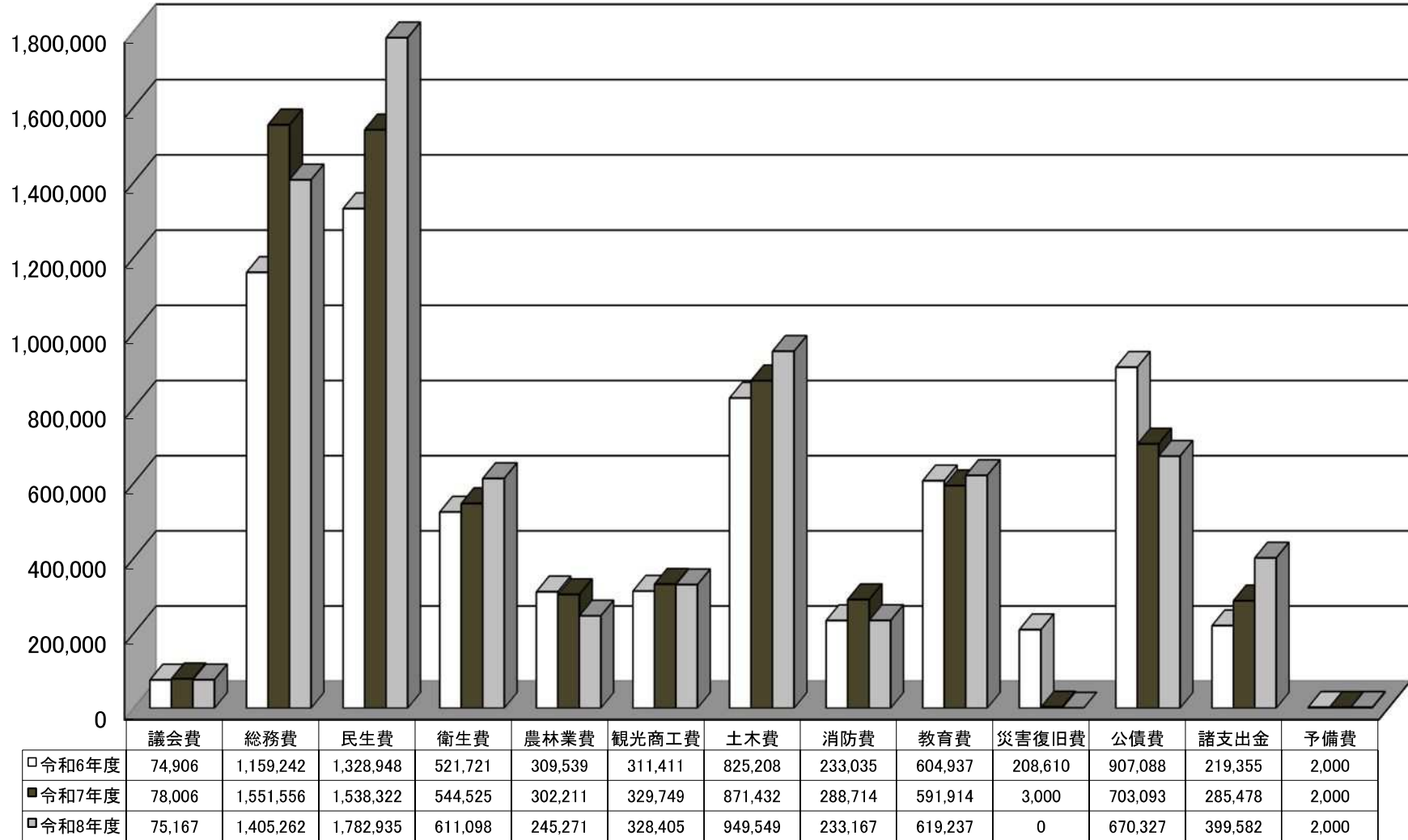


	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
当初予算	4,406,000	4,701,000	4,906,000	6,682,000	6,532,000	6,555,000	6,047,000	6,317,000	5,945,000	5,636,000	5,876,000	6,056,000	6,706,000	7,090,000	7,322,000
村税	1,304,439	1,332,969	1,345,289	1,314,200	1,320,846	1,387,071	1,364,800	1,389,357	1,456,738	1,218,218	1,438,458	1,446,023	1,435,148	1,594,375	2,018,663
普通交付税	1,425,019	1,477,500	1,436,000	1,450,000	1,460,000	1,470,000	1,490,000	1,510,000	1,559,500	1,417,000	1,800,000	1,787,000	1,821,000	1,916,000	1,550,000

# 目的別歳出予算比較表

□令和6年度 ■令和7年度 ▨令和8年度

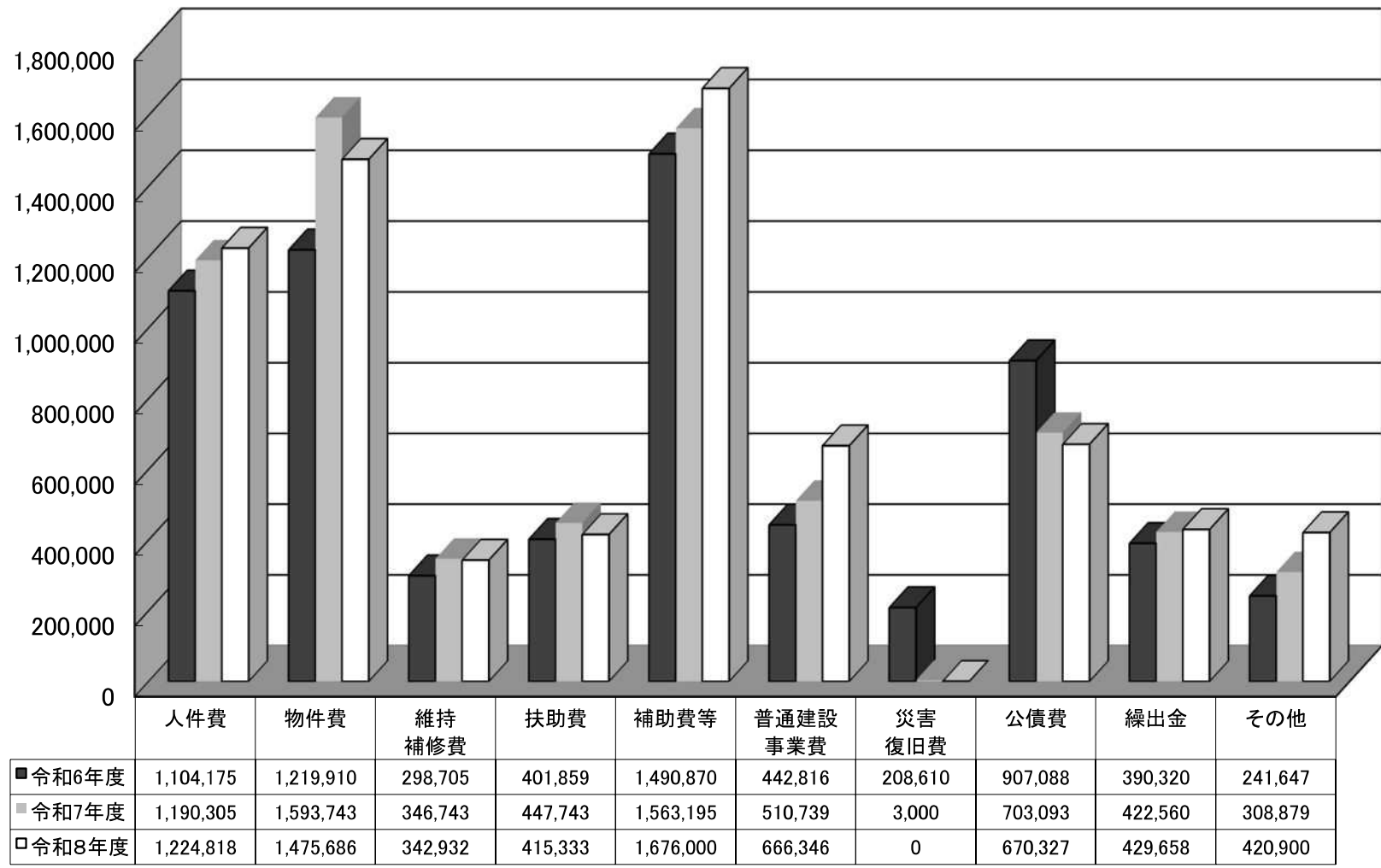
(単位:千円)



(単位:千円)

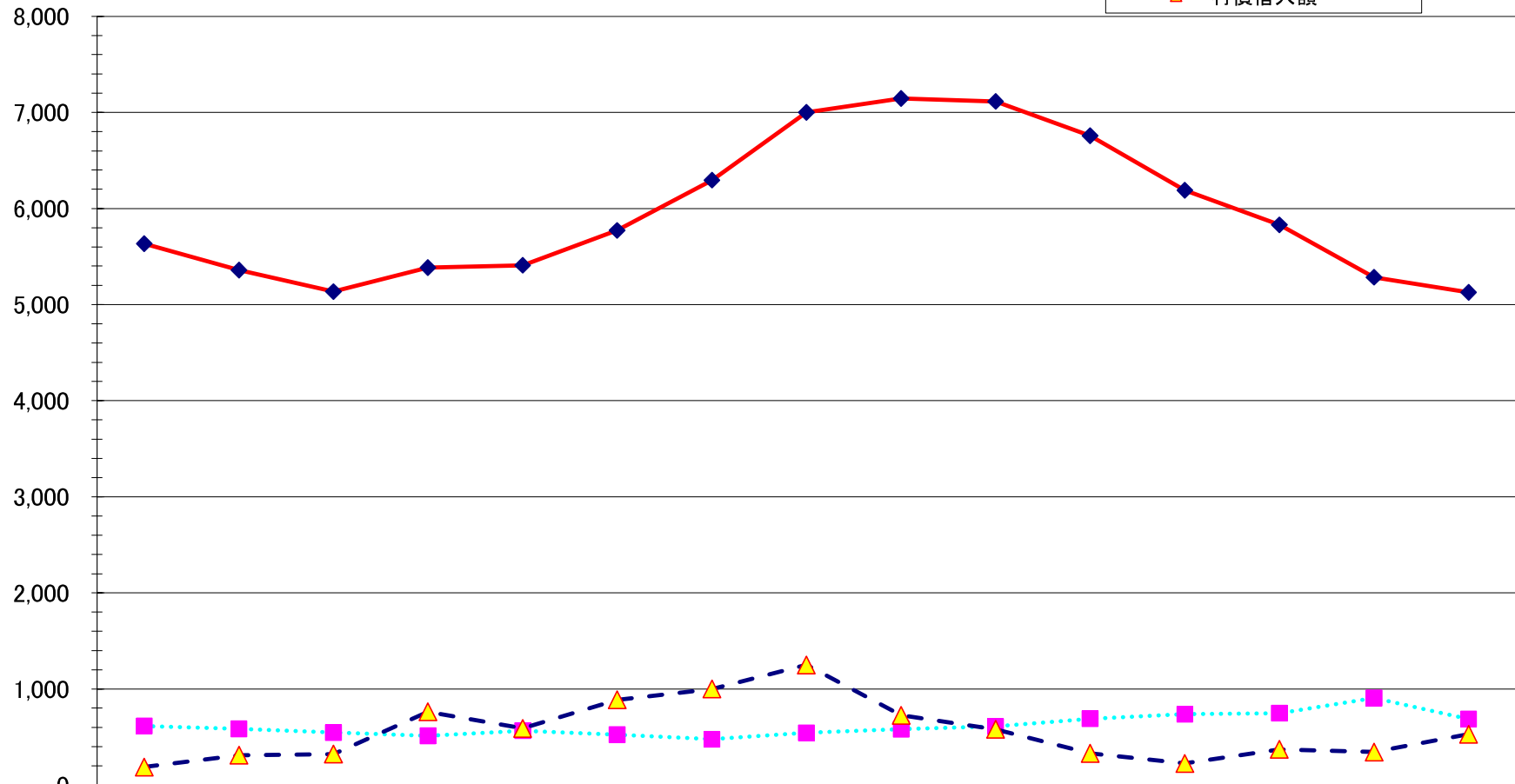
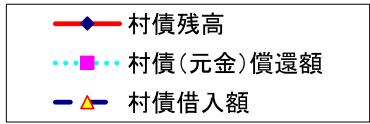
# 性質別歳出予算比較表

■令和6年度 ■令和7年度 □令和8年度



## 村債現在高の推移

(単位: 百万円)



	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度見込み
村債残高	5,633	5,358	5,134	5,383	5,409	5,771	6,294	7,000	7,144	7,115	6,757	6,190	5,831	5,285	5,126
村債(元金)償還額	617	585	547	514	565	524	478	544	583	610	690	738	748	906	687
村債借入額	188	311	322	763	591	886	1,001	1,250	727	581	332	226	371	345	531

村税・村債発行額と公債費の推移

(単位;千円)

年度	村税決算額	村債発行額	主な事業	公債費(一借除く)	村債残高	歳出決算額
平成4年度	2,005,559	1,156,800	ジャンプ台・南小増設、ふれあいセンター	603,035	4,605,280	5,914,112
平成5年度	2,133,806	1,994,700	スノーハープ・ジャンプサマー化・ふれあいC ・防災無線・旧参道馬	540,120	6,243,853	7,164,193
平成6年度	2,091,934	1,552,200	スノーハープ・村道台線地	640,375	7,386,285	6,692,198
平成7年度	2,202,522	2,032,200	スノーハープ・中学校建設・豪雨災害対策事業 ・アルペン会場・ウイング21・村道五輪関連	710,171	9,056,640	9,439,671
平成8年度	2,278,428	2,375,865	スノーハープ・中学校建設・アルペン会場 ・ウイング21・村道五輪関連	935,893	10,880,444	11,179,980
平成9年度	2,335,654	1,578,535	ウイング21・五輪関連道路	1,101,559	11,773,438	7,962,554
平成10年度	2,184,861	373,700	村道(1115号ほか)・南小屋根等	1,517,665	11,035,454	6,170,823
平成11年度	2,113,740	464,900	村道八方融雪機・メディアムビル	1,552,172	10,317,023	6,512,506
平成12年度	1,963,677	674,400	村道八方融雪機・メディアム貸付	1,396,632	9,918,926	6,511,621
平成13年度	1,885,935	604,400	北小体育館・村道改良・農道 臨時財政対策債96,100	1,455,144	9,359,997	6,803,335
平成14年度	1,811,894	784,300	南小体育館・大出公園・村道 臨時財政対策債195,500	1,439,813	8,963,704	6,169,972
平成15年度	1,700,257	875,600	南小プール・大出公園・村道・農道 臨時財政対策債383,400	1,401,209	8,662,754	5,844,313
平成16年度	1,662,505	592,900	北小校舎・大出公園・除雪基地 臨時財政対策債250,100	1,219,982	8,233,030	5,413,547
平成17年度	1,557,584	369,700	大出公園・メディアムビル 臨時財政対策債201,300	1,177,426	7,596,724	4,882,060
平成18年度	1,456,505	763,300	しろま保育園・村道神城山麓線 臨時財政対策債185,300	1,030,845	7,476,283	5,055,639
平成19年度	1,536,105	307,800	小学校耐震化・村道神城山麓線 臨時財政対策債168,000	902,932	7,018,776	4,537,881
平成20年度	1,543,510	306,259	村道神城山麓線・スノーハープ本橋 臨時財政対策債157,359	840,918	6,608,268	4,389,692

(単位;千円)

年度	村税決算額	村債発行額	主な事業	公債費(一借除く)	村債残高	歳出決算額
平成21年度	1,474,100	354,735	村道神城山麓線・情報通信基盤整備 臨時財政対策債244,235	807,925	6,267,182	4,919,517
平成22年度	1,529,559	463,113	情報通信基盤整備・スノーハープ本橋 臨時財政対策債338,013	769,644	6,062,315	5,532,444
平成23年度	1,522,695	187,856	スノーハープ本橋・村道神城山麓線 臨時財政対策債71,256	709,777	5,633,354	4,359,517
平成24年度	1,458,302	309,944	スノーハープ本橋・B&Gプール 臨時財政対策債50,444	667,967	5,358,375	4,591,844
平成25年度	1,503,305	322,300	スノーハープ芝グラウンド改修、奈良井有効利用整備 臨時財政対策債100,000	620,189	5,134,048	4,734,925
平成26年度	1,447,590	762,790	スノーハープコース等改修、奈良井有効利用整備 臨時財政対策債242,990	578,502	5,383,098	5,724,124
平成27年度	1,477,090	591,204	公共土木施設、農林業施設災害復旧 スノーハープ・ジャンプ競技場改修等事業 臨時財政対策債227,804	624,830	5,409,341	7,182,841
平成28年度	1,484,265	886,494	公共土木施設、農林業施設災害復旧 スノーハープ・ジャンプ競技場改修等事業 雲見牧場畜舎住宅建設 臨時財政対策債186,594	575,851	5,770,842	7,451,009
平成29年度	1,483,103	1,001,351	一般廃棄物処理施設建設事業、道路改良事業 ケープルプレヒ機器更新事業、特設住宅耐震改修事業 臨時財政対策債188,951	520,534	6,294,241	6,215,376
平成30年度	1,471,245	1,250,365	学校給食センター建設事業、道路改良事業 一般廃棄物処理施設建設事業 臨時財政対策債185,265	581,132	7,000,038	6,977,699
令和元年度	1,522,164	727,269	道路改良事業、ウイング屋根改修事業 新防災情報配信システム、学校エアコン設置事業 臨時財政対策債150,769	614,592	7,144,649	6,308,459
令和2年度	1,485,157	581,152	道路改良事業、B&G体育館改修事業 新防災情報配信システム、一般廃棄物処理施設建設事 業 臨時財政対策債140,852	637,763	7,115,312	7,524,141
令和3年度	1,290,330	331,598	道路改良事業、球場整備事業、 駅前無電柱化負担金、落倉自然園本橋改修事業、 臨時財政対策債185,898	712,550	6,757,379	6,848,676
令和4年度	1,525,497	171,257	道路改良事業、駅前無電柱化負担金、 庁舎屋根改修事業、臨時財政対策債53,857	738,290	6,190,346	6,700,741
令和5年度	1,562,593	371,297	道路改良事業、駅前無電柱化負担金、 ウイング21防災要援改修、一般廃棄物処理事業 臨時財政対策債23,297	747,996	5,830,537	6,915,964
令和6年度	1,700,326	344,855	道路改良事業、駅前無電柱化負担金、 ウイング21防災要援改修、一般廃棄物処理事業 災害復旧事業、臨時財政対策債11,155	906,170	5,284,869	7,726,998
令和7年度見込み	1,869,840	531,000	道路改良事業、駅前無電柱化負担金、 ウイング21空調集中管理装置改修、ジャンプ競技場 土降雪機更新工事	703,600	4,981,006	7,292,569

## 令和 8 年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計予算の概要

国の社会保障制度改革に伴い、平成 30 年度から県も市町村とともに国民健康保険（以下「国保」と表記）の運営を担うようになり 8 年が経過します。この間、国保運営は概ね順調に実施されていますが、医療費の上昇や少子高齢化による被保険者の減少が見込まれる中で、持続可能な安定的な財政運営や効率的な事業の確保などに努めていかなければなりません。

このような状況を踏まえ、長野県では令和 3 年 3 月に保険税水準の統一に向け、納付金の算定方法を見直すなどの必要な改革と保険事業の取組の方向性等を示した国保運営の中期的改革方針となるロードマップが策定され、令和 9 年度までに二次医療圏での医療費指数の統一と国保税応益割を標準保険料に近づけることが示され、これに伴い引き続き税率の改正を行います。毎年度変動する医療費水準と国保加入者の所得及び決算状況等勘案しながら、県下統一税率に向けた税率の更新を行うとともに、県が実施する激変緩和措置を講じていきます。

当村の被保険者一人あたりの医療費は、令和 6 年度では 282,912 円（前年比 19,706 円の減、県下 77 市町村中 74 位）で、平成 24 年度から県下で 70 位台を維持し低水準を堅持しているものの、重症者の増加や今後の後期高齢者医療制度への移行者の増加や人口減少等による被保険者数の減少が見込まれることから、いわゆる現役世代の負担が増加することが想定されます。

入国制限が緩和された影響により冬期間の国外からの外国籍の転入者が大幅に増加しているため、外国籍の転入者への国保制度の理解と国保税の納入についての周知を推進します。

令和 8 年度も安定的な国保事業を維持するために国保税の適切な賦課徴収に努めるとともに、医療費の抑制に繋げるため、異常の早期発見に努めるとともに、重症化予防と特定検診等の受診等の推進に努めます。

### 1. 予算編成の基本方針

国保税の収納対策として、外国籍の国保加入者に対して、国保税を加入時に支払う予納方式による納入を推進するとともに、外国籍者も含め口座振替・コンビニ収納・クレジットカード決済・スマホ決済により利便性を向上させることにより、納税促進も図り徴収率の向上に努めていきます。

また保健事業については、新規データヘルス計画に沿った生活習慣病重症化予防事業と高齢者保健事業と介護予防の一体化事業を積極的に推進することとし、特定健診では眼底検査等の詳細項目を引き続き全員実施することで異常の早期発見をめざし、特定健診受診率、保健指導実施率の向上を目指し事業を進めます。

### 2. 予算規模

令和 8 年度の予算規模は、県から示された国民健康保険事業費納付金や近年の医療費推移を勘案しつつ、歳入歳出予算総額で 1,051,456 千円（前年度比 83,644 千円の減）を予定します。

### 3. 歳 入

#### (1) 国民健康保険税

税率改正、子ども・子育て支援金制度の開始、人口動態を鑑み 296,900 千円（前年度比 73,300 千円の増）を計上しました。

#### (2) 国庫補助金

予定ありません。

#### (3) 県支出金

638,907 千円（前年度比 132,421 千円の減）を計上。このうち保険給付費に充当する普通交付金を 627,160 千円見込んだほか、特別交付金として、保険者努力支援制度交付金 5,174 千円、特別調整交付金 2,504 千円、特定健康診査等負担金 4,068 千円等を計上しました。

#### (4) 財産収入

財政調整基金の預金利子として、496 千円（前年度比 359 円の増）を計上しました。

#### (5) 繰入金

一般会計からの繰入金として、106,621 千円（前年度比 10,631 千円の減）を計上しました。

[内訳]

保 険 基 盤 安 定 繰 入	72,893 千円	(保険者支援分、及び国保税の軽減措置相当額)
出 産 育 児 一 時 金 繰 入	3,334 千円	(給付見込額の 2/3 を繰入)
財 政 安 定 化 支 援 事 業 繰 入	4,283 千円	(被保険者が原因とならない特殊事情による国保税軽減相当額)
人 件 費 繰 入	16,222 千円	(職員 2 名分の給与、手当、共済費)
事 務 費 繰 入	9,059 千円	(事務費に係る繰入)
未 就 学 児 均 等 割 保 険 料 繰 入	795 千円	(未就学児の均等割軽減に係る繰入)
産 前 産 後 被 保 険 者 減 免 繰 入	35 千円	
財 政 調 整 基 金 繰 入	1,279 千円	(前年度比 14,251 千円の減)

#### (6) 繰越金

5,000 千円を計上しました。

#### (7) 諸収入

国保税延滞金等、昨年度と同額の 2,253 千円を計上しました。

#### 4. 歳 出

##### (1) 総務費

総務管理費、徴税费、国保運営協議会費を合わせ、26,381千円（前年度比4,118千円の増）を計上しました。

##### (2) 保険給付費

医療費の推移を勘案し、633,463千円（前年度比130,050千円の減）を計上しました。保険給付費の大半は長野県から交付される普通交付金を充当しています。

##### 1) 療養諸費

医療機関での医療給付や柔整施術等療養費、国保連合会へのレセプト審査費用を合わせ、527,100千円（前年度比121,000千円の減）を計上しました。

##### 2) 高額療養費

国保加入者が医療機関等で支払う一部負担金の加重負担に対する軽減措置として100,000千円（前年度比9,000千円の減）を計上しました。

##### 3) 出産育児諸費

国保加入者の出産件数10件を見込み、昨年度と同額の5,003千円を計上しました。

##### 4) その他の給付費（移送費、葬祭諸費、精神諸費、高額介護合算療養費、傷病手当金）

1,360千円（前年度比50千円の減）を計上しました。

##### (3) 国民健康保険事業費納付金

長野県から示された仮係数を基に納付金額を算出し、医療給付分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分、子ども・子育て支援金分を合わせて、371,697千円（前年度比41,385千円の増）を計上しました。

※長野県において県全体の医療費見込額から、各市町村の所得水準や医療費水準を勘案して配分される。長野県の国保会計へ市町村が納付する金額となります。

##### (4) 保健事業費

特定健診や特定保健指導に要する経費の外、人間ドック受診補助金、医療費適正化のための医療費通知作成経費等として16,384千円（前年度比656千円の減）を計上しました。

国保加入者の重症化予防と早期発見を目的として、特定健診と若年健診の両方で、心電図検査と眼底検査を令和8年度も引き続き無料実施します。

(5) 基金積立金

国保財政調整基金の利子分の積み立てとして、497 千円（前年度比 359 千円の増）を計上しました。

(6) 諸支出金

保険給付費負担金等償還金、国保税還付金として、3,001 千円（前年度比 1,200 千円の増）を計上しました。

(7) 予備費

33 千円を計上しました。

## 令和8年度白馬村後期高齢者医療特別会計予算の概要

75歳以上の方及び65歳から74歳の方で、一定の障がいがある加入希望者を対象とした医療制度の会計です。

### 1. 予算規模

令和8年度の予算規模は、長野県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」と表記）が作成した市町村別負担金表（以下「資料」と表記）に基づき、歳入歳出予算総額を180,600千円（前年度比37,500千円の増）としました。

### 2. 歳入

#### (1) 後期高齢者保険料

広域連合の資料に基づき、145,630千円（前年度比34,801千円の増）を計上しました。

保険料の納付方法は2種類あり、被保険者が受給している年金からの天引きによる「特別徴収」と、被保険者が納付書・口座振替により納付する「普通徴収」です。なお、「特別徴収」については、年金の年間受給額、介護保険料と本保険料の合計額と年金受給額との割合等によって特別徴収とするか否かを国が決定します。

また、子ども・子育て支援金制度の開始に伴い、後期高齢者医療制度においても、保険料と併せて子ども・子育て支援金（以下「支援金」と表記）を納めていただきます。

なお、令和8年度の保険料率は以下の表の金額となります。

特別徴収保険料		72,750千円					
普通徴収 保険料	〔現年度分〕	72,750千円	保 険 料	均等割	48,827円(被保険者一人当たり)	支 援 金	1,339円(被保険者一人当たり)
	〔過年度分〕	130千円		所得割	8.80%		0.25%
				年間保険料限度額	85万円		2.1万円

#### (2) 繰入金

一般会計からの繰入金として、34,553千円（前年度比2,631千円の増）を計上しました。

〔内訳〕

事務費用分	4,952千円	(総務管理費：3,152千円、保健事業費：1,800千円)
保険基盤安定繰入	29,601千円	(低所得者の保険料軽減分。広域連合の資料に基づき計上)

(3)繰越金

前年度と同額の100千円を計上しました。

(4)諸収入

前年度において歳出予算で還付した保険料等の広域連合からの戻入金等として、200千円を計上しました。

**3. 歳 出**

(1)総務費

徴収費、保健事業費を合わせ、4,952千円（前年度比1,326千円の増）を計上しました。

(2)分担金及び負担金

長野県後期高齢者医療広域連合へ白馬村が納付する費用として、被保険者が納付した保険料、支援金及び保険基盤安定を合わせて、175,243千円（前年度比36,166千円の増）を計上しました。

(3)諸支出

過年度に被保険者から納付され長野県後期高齢者医療広域連合へ納付した費用のうち、還付すべき保険料の費用として、200千円を計上しました。

(4)予備費

205千円を計上しました。

## 令和8年度白馬村水道事業会計予算の概要

### 1. 予算概要

#### (1) 水道事業収益

水道事業収益は416,209千円を計上し、前年度に比べると22,046千円の増額となります。  
増額の主な事由は、物価高騰対応生活者支援事業補助金等の増加です。

#### (2) 水道事業費用

水道事業費用は348,014千円を計上し、前年度に比べると23,994千円の増額となります。

水を作る費用や水を配る費用に加えて、水道施設の維持管理や料金の徴収業務等に係る経費です。

二股浄水場運転管理委託料17,998千円、二股浄水場再整備事業発注支援及び事業者選定業務委託料17,622千円、企業会計システム・料金システムリプレース業務委託料20,428千円等が計上されています。

前年度に比べて、浄水費の委託料が約11,100千円の減額、配水及び給水費の委託料が約2,400千円の増額、総係費の委託料が約32,700千円の増額となります。

#### (3) 資本的収入

資本的収入は9,450千円を計上し、前年度に比べると931千円の増額となります。

白馬駅前無電柱化事業に伴う水道設備の移転補償費用として長野県から6,950千円、消火栓新設工事負担金として白馬村から2,500千円の工事負担金が計上されています。

#### (4) 資本的支出

資本的支出は201,029千円を計上し、前年度に比べると21,923千円の増額になります。

白馬駅前無電柱化事業に伴う水道設備の移転費用、配水管布設替工事4か所、施設の機器更新工事2件、消火栓新設工事2件など、工事請負費126,460千円のほか、企業債償還元金、メーター費、職員人件費等が計上されています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額191,579千円は、損益勘定留保資金・建設改良積立金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填します。

## 令和8年度 白馬村水道事業会計損益勘定予算総括表

### 収 益

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 当初予定額	比 較	備 考
1	水道事業収益	416,209	394,163	22,046	
	1 営業収益	341,338	354,223	△ 12,885	
	1 給水収益	320,064	335,429	△ 15,365	
	2 受託工事収益	1	1	0	
	3 その他営業収益	21,273	18,793	2,480	
	2 営業外収益	74,871	39,940	34,931	
	1 受取利息及び配当金	6,301	6,301	0	
	2 雑収益	2	2	0	
	3 補助金	41,470	5,942	35,528	
	4 長期前受金戻入	27,098	27,695	△ 597	

### 費 用

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 当初予定額	比 較	備 考
1	水道事業費用	348,014	324,020	23,994	
	1 営業費用	326,515	296,543	29,972	
	1 浄水費	67,454	76,617	△ 9,163	
	2 配水及び給水費	73,036	71,693	1,343	
	3 受託工事費	50	50	0	
	4 総係費	68,298	33,363	34,935	
	5 委員会費	103	103	0	
	6 減価償却費	110,574	107,717	2,857	
	7 資産減耗費	7,000	7,000	0	
	2 営業外費用	16,699	22,677	△ 5,978	
	1 支払利息	3,699	4,177	△ 478	
	2 消費税及び地方消費税	13,000	18,500	△ 5,500	
	3 特別損失	2,800	2,800	0	
	1 過年度損益修正損	2,800	2,800	0	
	4 予備費	2,000	2,000	0	
	1 予備費	2,000	2,000	0	

令和8年度 白馬村水道事業会計資本勘定予算総括表

収 入

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 当初予定額	比 較	備 考
1	資本的收入	9,450	8,519	931	
	1 分担金及び負担金	9,450	8,290	1,160	
	1 工事負担金	9,450	8,290	1,160	
	3 出資金	0	229	△ 229	
	1 出資金	0	229	△ 229	

支 出

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 当初予定額	比 較	備 考
1	資本的支出	201,029	179,106	21,923	
	1 建設改良費	171,110	146,967	24,143	
	1 配水設備工事費	139,537	120,397	19,140	
	2 営業設備費	29,119	26,570	2,549	
	3 固定資産購入費	2,454	0	2,454	
	2 企業債償還金	29,919	32,139	△ 2,220	
	1 企業債償還金	29,919	32,139	△ 2,220	

## 令和8年度白馬村下水道事業会計予算の概要

### 1. 予算概要

#### (1) 下水道事業収益

下水道事業収益は504,497千円を計上し、前年度に比べると13,208千円の増額となります。

主なものは、下水道使用料206,322千円のほか、一般会計からの補助金105,409千円、長期前受金戻入等が計上されています。増額の主な事由は下水道使用料、国庫補助金の増加です。

#### (2) 下水道事業費用

下水道事業費用は501,196千円を計上し、前年度に比べると21,791千円の増額となります。

管渠及び処理場の維持管理、使用料の賦課・徴収業務等に係る経費です。

浄化センター運転維持管理委託料として47,329千円、脱水汚泥処理委託料として16,131千円を計上しました。増額の主な事由は総係費の委託料の増額です。

#### (3) 資本的収入

資本的収入は772,251千円を計上し、前年度に比べると312,630千円の増額となります。

一般会計からの出資金220,000千円、国庫補助金190,424千円、し尿投入施設整備に係る工事負担金・人件費負担金として白馬山麓事務組合から76,481千円のほか、企業債等が計上されています。

#### (4) 資本的支出

資本的支出は822,606千円を計上し、前年度に比べると286,974千円の増額となります。

し尿等投入施設整備土木工事費として399,024千円のほか、浄化センター耐震化実施設計業務委託料として14,000千円、し尿等投入施設整備設計施工監理業務委託料19,917千円、長期債償還元金、職員人件費等が計上されています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額50,355千円は損益勘定留保資金で補填をします。

令和8年度 白馬村下水道事業会計損益勘定予算総括表

収 益

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 予算見積額	比 較	備 考
1	下水道事業収益	504,497	491,289	13,208	
	1 営業収益	206,422	199,668	6,754	
	1 下水道使用料	206,322	199,568	6,754	
	2 その他営業収益	100	100	0	
	2 営業外収益	298,075	291,621	6,454	
	1 補助金	113,967	109,751	4,216	
	2 長期前受金戻入	181,052	181,773	△ 721	
	3 雑収益	3,056	97	2,959	

費 用

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 予算見積額	比 較	備 考
1	下水道事業費用	501,196	479,405	21,791	
	1 営業費用	454,442	432,608	21,834	
	1 管渠費	16,085	15,358	727	
	2 処理場費	83,606	83,228	378	
	3 総係費	55,542	34,090	21,452	
	4 減価償却費	298,599	299,422	△ 823	
	5 資産減耗費	610	510	100	
	2 営業外費用	42,724	42,767	△ 43	
	1 支払利息	26,574	26,617	△ 43	
	2 消費税及び地方消費税	16,150	16,150	0	
	3 雑支出	0	0	0	
	3 特別損失	2,020	2,020	0	
	1 過年度損益修正損	2,020	2,020	0	
	4 予備費	2,010	2,010	0	
	1 予備費	2,010	2,010	0	

令和8年度 白馬村下水道事業会計資本勘定予算総括表

収 入

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 予算見積額	比 較	備 考
1	資本的収入	772,251	459,621	312,630	
	1 企業債	277,300	149,300	128,000	
	1 企業債	277,300	149,300	128,000	
	2 補助金	190,424	63,369	127,055	
	1 国庫補助金	190,424	63,369	127,055	
	3 負担金等	84,527	23,196	61,331	
	1 分担金	6,500	6,000	500	
	2 工事負担金	68,125	16,151	51,974	
	3 受益者負担金	1,500	1,000	500	
	4 その他負担金等	8,402	45	8,357	
	4 出資金	220,000	223,756	△ 3,756	
	1 一般会計出資金	220,000	223,756	△ 3,756	

支 出

(単位：千円)

款・項	目	本 年 度 予算見積額	前 年 度 予算見積額	比 較	備 考
1	資本的支出	822,606	535,632	286,974	
	1 建設改良費	459,867	158,455	301,412	
	1 管渠建設改良費	445,867	117,459	328,408	
	2 処理場建設改良費	14,000	40,996	△ 26,996	
	2 企業債償還金	362,739	377,177	△ 14,438	
	1 企業債償還金	362,739	377,177	△ 14,438	